

「ほんとの空」に
会える大学



国立大学法人

福島大学
Fukushima University

福島大学へ入学を希望される
留学生のみなさまへ

Introduction for International Students

福島大学の概要と留学生サポート、奨学金・授業料免除制度や宿舍、福島での生活環境について紹介します。

お問い合わせ

福島大学

〒960-1296 福島市金谷川1番地

入試に関して

TEL 024-548-8064 FAX 024-548-8551

nyushi@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/>

留学生支援に関して

TEL 024-503-3066 FAX 024-503-3068

ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>



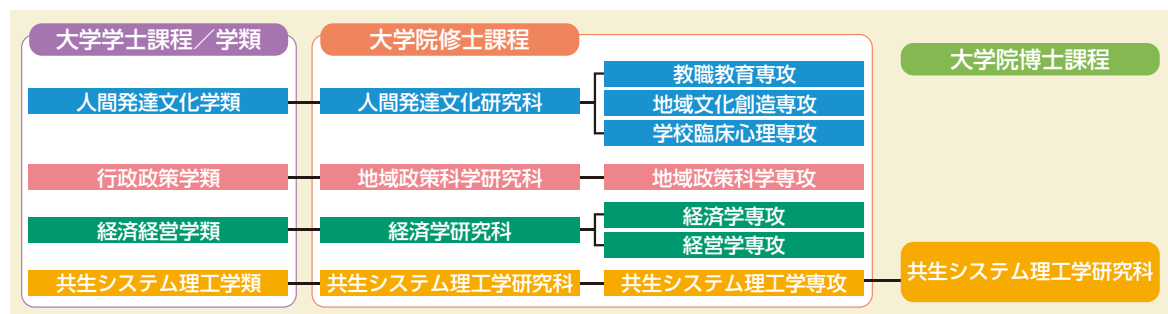
大学紹介 —Introduction—

概要・学類・研究科一覧

福島大学は、1949年5月に創設された伝統ある国立大学です。自然に囲まれており、四季を楽しみながら、学業に取り組むことができる環境を備えています。2011年3月の東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の被災地にある大学として、被災地・被災地域の支援活動も展開しています。

4学類、4研究科と附属機関によって構成されており、毎年約4,500名の学生が福島大学で学んでいます。様々な国と地域からの留学生が、日本人とともに充実した学習・研究を行っています。

●学類・研究科一覧



福島県での生活 —Life in Fukushima—

福島県の魅力・アクセス

福島県は全国で3番目に広い面積を誇り、中通り・会津地方・浜通りの3つのエリアに分かれています。福島大学がある中通りは県中央部にあり、奥羽山脈と阿武隈山地にはさまれたエリアです。果物の栽培が盛んなことで知られるほか、『ふくしまの桃源郷』とよばれる「花見山」や、日本三大桜の「三春滝桜」など、多くの花の名所があります。



学費 —Tuition Fees—

入学科・授業料・生活費

【入学科】282,000円

【授業料】年額535,800円 ※入学科・授業料は平成26年度の金額です。

●入学科・授業料の免除制度

経済的理由により入学科や授業料の納入が困難でかつ成績優秀と認められる場合には、選考のうえ、入学科・授業料の徴収猶予や免除を許可されることがあります。

●生活費

福島大学の学生の1カ月の収入と支出の例です。(2013年学生生活実態調査より 福島大学生協実施)

収入(円)	学生寮	アパート
仕送り等	19,090	57,650
奨学金等	56,300	24,240
アルバイト他	29,000	27,340
合 計	104,390	109,230

支出(円)	学生寮	アパート
書籍代・勉学費	4,130	2,600
住居・交通・通信費	18,060	55,900
食 費	22,080	17,590
教育費・娯楽費	12,810	8,810
合 計	57,080	84,900

平成26年度前期は、
約4割の私費外国人留学生在が
免除を許可されています。

卒業生からのメッセージ 福島大学での経験を経て夢をかなえた先輩

—Alumni—

レー・タン・ティン・ブーさん
(ベトナム出身)

- 共生システム理工学類
平成22年度卒業
- 共生システム理工学研究科
(博士前期課程)
平成24年度修了



卒業後の勤務先

ジャパンマリンユナイテッド株式会社
津事業所(三重県津市)
設計部 機関設計グループ(設計担当)

私が福島大学を選んだ理由は、福島大学のカリキュラムや、市街地から離れており静かに集中して勉強できるキャンパス環境が魅力的だったからです。学生時代は知識習得はもちろんのこと、サークル活動を通してたくさんの友達ができ、充実した学生生活を送りました。また、福島で出会った友達と共に3年連続でベトナムフェスティバルを開催し、福島市民の皆さんと文化交流活動を行いました。

現在私は一般貨物船の建造をしており、船の機関部においてプラントの計画及び詳細設計を担当しています。大学で幅広い分野の知識を得られたので、現在の仕事にとても役立っています。先輩や現場の人達との人間関係を大切にしながら仕事をしています。

張 笛(チョウ テキ)さん
(中国出身)

- 経済経営学類
平成25年度卒業

卒業後の勤務先

株式会社ヨドバシカメラ
マルチメディア郡山店
(福島県郡山市)
家電総合チーム(販売員)

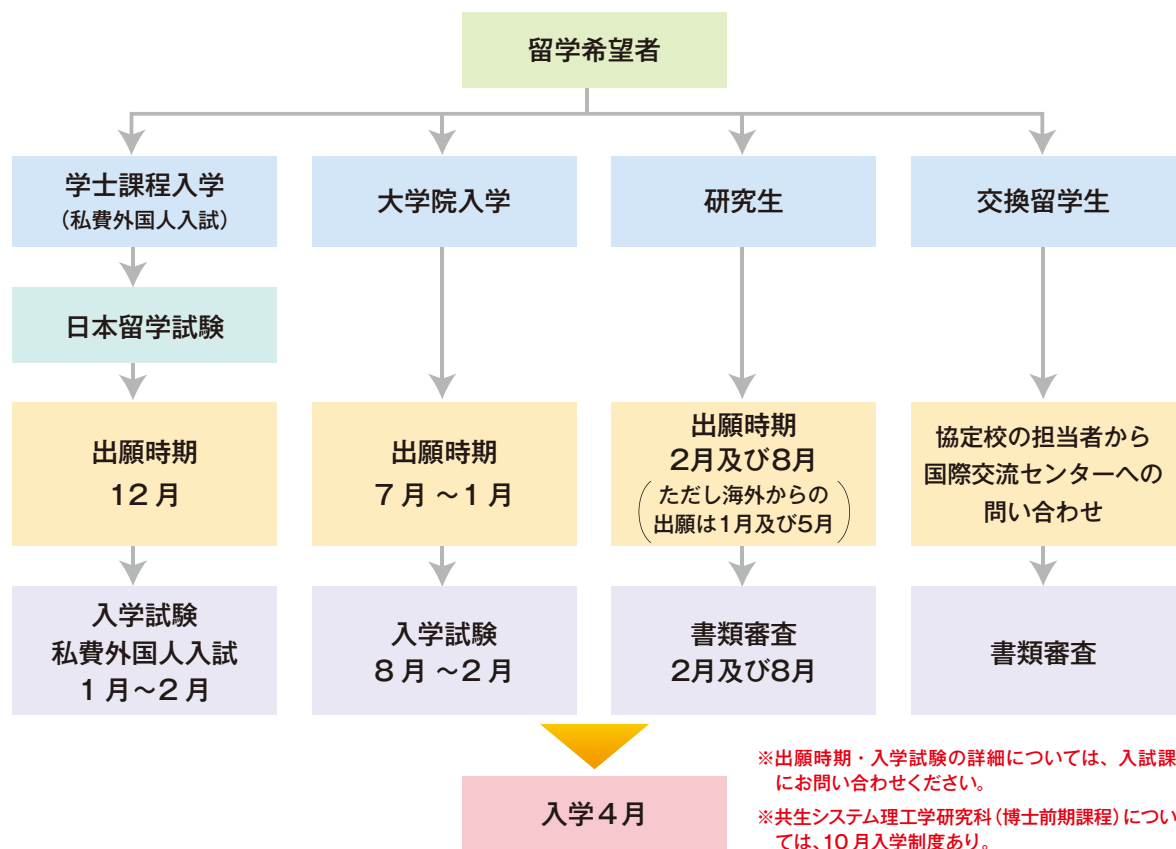


大学進学の際は、自分が“数字”が好きであることから、経済について勉強しようと福島大学の経済経営学類に入學しました。ここで学べば、簿記や会計など、好きな“数字”に関する勉強をすることができ、また、就職できる業種も広がる気がしたからです。

就職活動中は、なかなか就職が決まらず悩みましたが、大学4年生の1月に採用試験を受けた(株)ヨドバシカメラから内定をいただくことができました。現在は販売員として働いています。私のいる店舗では外国人社員は私一人、店舗第一号です！外国人のお客様への対応は私の仕事です。販売の仕事は毎日新しい出会いに満ちていて、また、職場の先輩もお客様も優しいので、毎日楽しく接客しています。就職前は職場の先輩と親しくなれるか不安でしたが、外国人として距離を置かれることもなく、すぐに一緒に遊びに行くほど仲良くなりました。今は社会人として勉強の毎日ですが、充実しています。何より私は福島県が大好きなので、福島で働けることがとても楽しいです。

入学までの流れ —Application Schedule—

出願・入学試験



福島大学国際交流センター —Support—

留学生支援



●留学生の生活や学習についての支援を行っています。

在留資格や留学生対象の奨学金、地域のイベント等についての案内や手続きを行っています。学生生活の中で何か困ったことがあれば、国際交流センターにお越しください。日本人チューターの紹介や留学生対象日本語講座の実施も行っています。中国語や英語での相談も受け付けており、留学生が福島大学での学生生活に早く慣れることができるようにサポートします。

●福島大学国際交流センター
 TEL 024-503-3067
ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp
<http://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>

奨学金 —Scholarships—

募集時期・対象

私費外国人留学生に対する奨学金は、学業成績及び人物等の諸条件に基づいて採用選考が行われています。募集は、その都度留学生掲示板でお知らせします。

平成26年9月現在、
約3割の私費外国人留学生が
奨学金を受給しています。

●主な奨学金の一例 (下記内容は年度により異なります。)

奨学金名	募集時期	対象者	平成25年度の例	
			給付金額(月)	給付期間
彌満和奨学会	2～4月	大学院生、学類生2年次以上	学類生・大学院生とも30,000円	1年間
公益財団法人日本国際教育支援協会日能奨学金	4月	日本語能力試験1級を受験し170点以上の者。日本語指導者養成に密接な分野の専攻の者	50,000円	2年間
公益財団法人日本国際教育支援協会一般奨学金	3～4月	翌年度2年次以上の学類生、大学院生	学類生・大学院生とも30,000円	最長2年間
文部科学省外国人留学生学習奨励費	4月	正規課程に在籍の者	学類生 48,000円 大学院生 65,000円	1年間
公益財団法人ウシオ財団奨学金	4～5月	大学院生	大学院生 120,000円	修士課程は最長2年間 博士課程は最長3年間
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	8～9月	翌年度3年次以上の学類生、大学院生	学類生 100,000円 大学院生 140,000円	最長2年間
公益財団法人平和中島財団	8～10月	正規課程に在籍(及び在籍予定)の者	学類生 100,000円 大学院生 100,000円	最長1年間
公益財団法人佐藤陽国際奨学財団	7月	主にASEAN諸国及び南西アジアの国籍を有する私費外国人留学生	学類生 120,000円 大学院生 180,000円	最長2年間
公益財団法人安田奨学財団	11月～12月	翌年度3年次の法学・経済学・経営学及び商学の分野に学ぶ学類生	学類生 100,000円	2年間
公益財団法人佐川留学生奨学財団	2月	東南アジア諸国の国籍を有する学部3年次に進学する者。大学院修士課程の1年次に入学する者	学類生・大学院生とも100,000円	2年間
福島大学外国人留学生後援会奨学金	10月	学業・人物ともに優秀で、国際交流活動に関心を持っていること	学類生・大学院生とも10,000円	1年間

留学生 年間行事 —2014 Academic Calendar—

ガイダンス・試験・研修旅行



留学生の一日 —Students Life—



ダム・クワン・マンさん(写真左端)

ベトナム出身
共生システム理工学類 平成24年度入学

研究室の先輩や友人と切磋琢磨しながら
勉強に励んでいます。

勉強・アルバイト・友人との交流など、福島大学での学生生活を楽しんでいます。日本に来た目的を忘れず、日本人の方々と楽しく交流しながら、学校での勉強を一生懸命頑張っています。

1カ月あたりの平均的な生活費(平成25年の状況)

■収入	
奨学金	30,000円
アルバイト	60,000円
合計	90,000円
■支出	
住居費	15,000円
(賃料45,000円のアパートを3人でルームシェア)	
光熱費	5,000円
交通費	4,500円
食費	20,000円
勉学費	5,000円
教養・娯楽費	15,000円
合計	64,500円

7 ◀起床

9 ◀授業

12 ◀昼食

13 ◀授業

16 ◀課題研究

18 ◀アルバイト

22 ◀勉強

24 ◀就寝



ロボットの
研究をして
います!



プロジェクト室にて



学食にて



研究室にて

先輩たちが
優しく教えて
くれます



留学生の友達と

※平成 26 年度の例です。

※年度により、日程が変更する場合があります。

住居 —Housing— 国際交流会館・学生寮・民間アパート

●国際交流会館

福島大学国際交流会館は、福島大学の外国人留学生・研究者のための居住施設として福島市舟場町に設置されています。各居室にキッチン・トイレ・シャワーが付いており、生活用品を買い足せばすぐに生活できるようになっています。入居期間は原則1年間です。



留学生用 単身室	収容人員	居室面積	寄宿料月額
	38 名	12 m ²	5,900 円

※寄宿料は平成 26 年度の金額です。

●学生寮

福島大学の構内に、男子寮2棟・女子寮1棟の学寮があり、全室洋式の個室になっています。居室にはエアコンとベッドが備え付けられています。机・椅子・本棚は希望に応じ貸出します。入居期間は学類生4年間、大学院生2年間です。

寮名	対象	構造	留学生用 収容人員	居室面積	寄宿料 月額
如月寮	男子学生	5階建	10名	8m ²	4,300円
信夫寮	男子学生	4階建	7名	8m ²	4,300円
葵 寮	女子学生	4階建	8名	8m ²	4,300円

※寄宿料は平成 26 年度の金額です。



●アパート

福島市の民間アパートは、台所・風呂・トイレ付きで月額 30,000 円～ 45,000 円程度です。アパートに入居する時は、保証人が必要です。日本に保証人がいない留学生(福島市内に居住する者に限る)は、公益財団法人日本国際教育支援協会の「留学生住宅総合補償」に加入することで、大学が保証人となります。

放射線に関する取り組み —Decontamination Effort— キャンパス内放射線計測データ



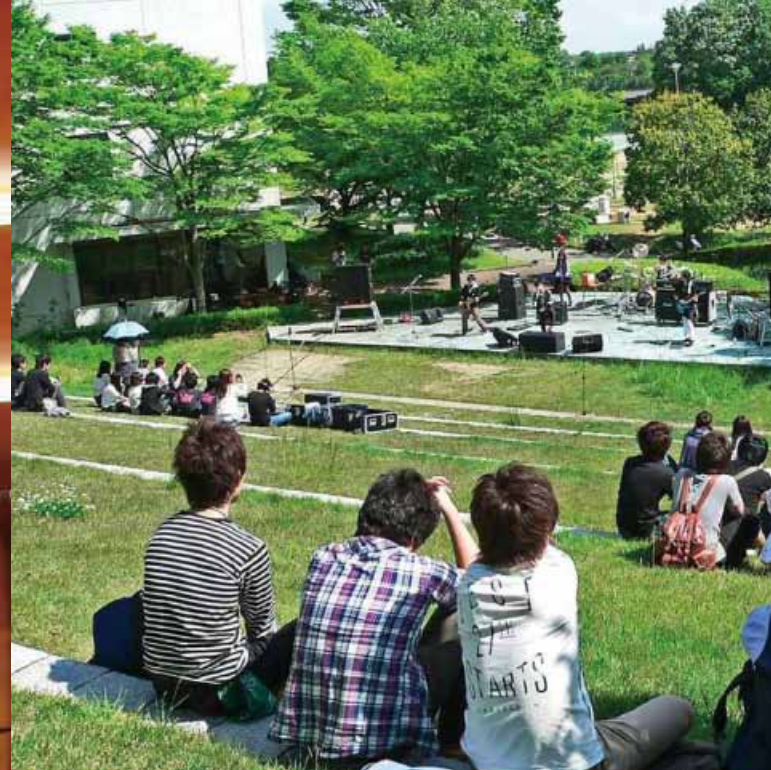
福島大学では、2011 年3月の福島第一原子力発電所事故以来、キャンパス内の除染活動や放射線量の計測を行い、皆さんが安心して勉学に集中できる環境を整えています。

●福島大学が行っている放射線に関する取り組みや毎月のキャンパス内放射線量計測データは、こちらをご覧ください。

<http://www.fukushima-u.ac.jp/guidance/top/torikumi-housyasen.html>



あなたの夢への 第一歩



国立大学法人

福島大学
Fukushima University

学士課程概要

Bachelor Degree Program
Admissions Guide

私費外国人留学生として、福島大学の学士課程へ入学するための資格や方法、各学類の特徴について紹介します。

お問い合わせ

福島大学

〒960-1296 福島市金谷川1番地

入試に関して

TEL 024-548-8064 FAX 024-548-8551

nyushi@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/>

留学生支援に関して

TEL 024-503-3066 FAX 024-503-3068

ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>





学士課程留学生入試概要

出願資格・選抜方法等の概要

●私費外国人留学生入試 出願資格概要

- 日本国籍を有しない者
- 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又は国際バカロレア資格を有する者(18 歳以上)
- (独)日本学生支援機構「日本留学試験」を受験した者

●私費外国人留学生入試 選抜方法等

学類名	日本留学試験	小論文	面接
人間発達文化学類	日本語、数学、総合科目又は理科	○	○
行政政策学類	日本語(必須)、総合科目・理科・数学のうち1科目	○	○
経済経営学類	日本語、数学、総合科目又は理科	○	○
共生システム理工学類	日本語、理科、数学(コース2)	—	○

⇒ 詳細は必ず募集要項でご確認ください。お問い合わせ先:入試課 TEL 024-548-8064

先輩の声

福島大学の魅力

福島大学は可能性だらけ!

Where there is a will, there is a way!

幼い時から経営者たちに憧れ、いずれ起業したいという夢を持っていました。そのため、経済経営学なら福島大学が力を入れている分野だと聞き、入学を決めました。入った当時 優しい先輩たちが温かく迎えてくれて、勉強に精一杯励むことができました。2年次後半から企業経営専攻を選び、ファイナンス・組織行動論・語学に励んでいます。所属ゼミでは、地方の会社と接し、なるべく実践的な知識を得ようとしています。福島大学に来て良かったことはたくさんありますが、中でも奨学金をいただいてアメリカ合衆国への「ビジネスインターン」に参加できたことと、「起業塾」という公開講座に出席できたことが思い出に残っています。将来は、世界中に支店を持つ大規模企業を立ち上げたいです。自分が今まで磨いてきた言語能力を生かして、夢を実現させたいです。



サインバン・オドバヤルさん
モンゴル出身・経済経営学類・平成 23 年度入学

人間発達文化学類

Faculty of Human Development and Culture

人間発達専攻

授業科目の例:「教育と人間関係」「発達臨床心理学」「保育原理」「各教科学習指導論」など

文化探究専攻

授業科目の例:「日本文学特講」「近代英米文学」「日本近世社会史」「食物学」「数学概論」など

スポーツ・芸術創造専攻

授業科目の例:「スポーツ心理学」「スポーツ実技科目」「芸術学」「美術史」「音楽学概論」など



人間発達文化学類 各専攻の詳細はこちら
⇒ <http://hdc.educ.fukushima-u.ac.jp/outline>

経済経営学類

Faculty of Economics and Business Administration

経済分析専攻

授業科目の例:「ミクロ経済学」「マクロ経済学」「金融論入門」「環境経済学」など

国際地域経済専攻

授業科目の例:「世界経済論」「比較経済史」「財政学」「日本経済論」など

企業経営専攻

授業科目の例:「上級簿記」「国際会計論」「マーケティング論」「経営戦略論」など



経済経営学類 各専攻の詳細はこちら
⇒ http://www.econ.fukushima-u.ac.jp/p/blog-page_20.html

行政政策学類

Faculty of Administration and Social Sciences



法学専攻

授業科目の例:「民法」「労働法」「地方自治法」「国際法」「社会保障法」など

地域と行政専攻

授業科目の例:「地方行政論」「公共政策論」「国際政治論」「社会計画論」「社会福祉論」など

社会と文化専攻

授業科目の例:「地域史」「言語文化論」「社会構造論」「社会教育論(生涯学習論を含む)」など

行政政策学類 各専攻の詳細はこちら
⇒ <http://www.ads.fukushima-u.ac.jp/category/guide>

共生システム理工学類

Faculty of Symbiotic Systems Science



人間支援システム専攻

授業科目の例:「生物学的心理学」「脳神経科学」「メカトロニクス」「プログラミング」など

産業システム工学専攻

授業科目の例:「経営工学」「応用解析学」「材料工学概論」「エネルギーシステム工学」など

環境システム マネジメント専攻

授業科目の例:「水循環システム概論」「大気環境科学概論」「森林調査法」「環境モニタリング」など

共生システム理工学類 各専攻の詳細はこちら
⇒ http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/guides/faculy_index



地域とともに
福島大学



国立大学法人

福島大学
Fukushima University

修士課程・博士課程・研究生制度 概要

Master's, Doctoral Degree Program
Research Students
Admissions Guide

私費外国人留学生として、福島大学の修士課程・博士課程へ入学するための資格や方法、各研究科の特徴について紹介します。また、特定の専門分野で研究しようとする場合の研究生制度について紹介します。

お問い合わせ

福島大学

〒960-1296 福島市金谷川1番地

入試に関して

TEL 024-548-8064 FAX 024-548-8551

nyushi@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/>

留学生支援に関して

TEL 024-503-3066 FAX 024-503-3068

ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

<http://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>





修士課程・博士課程留学生入試概要

出願資格・選抜方法等の概要

●出願資格概要

- 修士課程・博士前期課程：日本の大学又は外国において学校教育 16 年の課程を修了した者。
- 博士後期課程：修士の学位を持っている者。

(詳細は、募集要項で確認してください)

●選抜方法等

研究科名	選抜区分	選抜方法など
人間発達文化研究科	一般入試	外国語科目、専門科目
地域政策科学研究科	外国人留学生特別入試	小論文(日本語で解答)、面接
経済学研究科	一般入試	外国語科目(日本語)、専門科目
共生システム理工学研究科〈博士前期課程〉	外国人留学生特別入試	口頭発表、口頭試問
共生システム理工学研究科〈博士後期課程〉	一般入試	学力試験、研究に関する口頭発表、口頭試問

⇒ 詳細は必ず募集要項でご確認ください。お問い合わせ先：入試課 TEL 024-548-8064

先輩の声

福島大学の魅力

将来は日本語教員になることを目指しています。

私は、日本語に関わる知識をもっと深く学び、いつか日本語学習者に日本語を教えたいという思いがあって、福島大学に進学しようと決めました。福島大学には「日本語教員養成コース」があり、日本語教員になるための勉強ができます。また、自分が所属する専攻に限定されることなく、興味や関心に沿ってカリキュラムを組むこともできます。地域の活動や国際交流などの活動も豊富にあるので、自分の視野が広がると同時に大きな成長にも繋がるはずだと思います。福島大学のそういう魅力は、入学してからずっと感じ続けています。現在私が所属している研究室では、主に日本語学習者が用いるコミュニケーション・ストラテジーに注目し、得られたデータを日本語教育に応用していこうという研究を進めています。常に先生たちの指導を受けながら論文を進めていくので、日々充実しています。卒業後は、福島大学で得られた様々な知識や経験を活かし、一人の社会人として頑張っていきたいと思っています。



ソウ・カオンさん 中国出身
人間発達文化研究科・平成 25 年度入学

人間発達文化研究科

Graduate School of Human Development and Culture

- 修士課程
 - 教職教育専攻
 - 学校教育領域
 - カリキュラム開発領域
 - 地域文化創造専攻
 - 日英言語文化領域
 - 地域生活文化領域
 - 数理科学領域
 - スポーツ健康科学領域
 - 芸術文化領域
 - 学校臨床心理専攻
 - 臨床心理領域
 - 学校福祉臨床領域



人間発達文化研究科 専攻・領域の詳細はこちら
⇒ <http://hdc.educ.fukushima-u.ac.jp/graduate-school>

共生システム理工学研究科

Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology

- 博士前期課程
 - 共生システム理工学専攻
 - 人間・機械システム分野
 - 産業システム分野
 - 環境システム分野
 - 数理・情報科学分野
 - 物質科学分野
 - 再生可能エネルギー分野
- 博士後期課程
 - 共生システム理工学専攻
 - 共生機械システム領域
 - 産業共生システム領域
 - 環境共生システム領域



共生システム理工学研究科 専攻・分野・領域の詳細はこちら
⇒ http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/guides/faculty_index

地域政策科学研究科

Graduate School of Public Policy and Regional Administration



- 修士課程
 - 地域政策科学専攻
 - 地方行政分野
 - 社会経済法分野
 - 行政基礎法分野
 - 地域文化分野
 - 社会計画分野

地域政策科学研究科 専攻・分野の詳細はこちら
⇒ <http://www.ads.fukushima-u.ac.jp/category/explore>

経済学研究科

Graduate School of Economics

- 修士課程
 - 経済学専攻
 - 経済学・経済史コース
 - 国際経済経営コース
 - 地域経営経済コース
 - 経営学専攻
 - 国際経済経営コース
 - 地域経営経済コース
 - 経営管理コース



経済学研究科 専攻・コースの詳細はこちら
⇒ <http://www.econ.fukushima-u.ac.jp/p/25-httpkyoumu.html>

研究生

出願資格・指導教員の探し方

研究生は、入学時の「研究主題」に基づき、指導教員の指導を受けながら研究活動をするを目的としています。
(学類や大学院の単位取得はできません。)

●出願資格概要

- 出願者は、設定された出願資格に該当しなければなりません。
- ⇒ 詳しくは、ホームページをご覧ください。
http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/e_kamoku.html

●指導教員の探し方・出願方法

研究生として入学するためには、まず、あなたが希望する指導教員を選びます。本学ホームページや個人業績データベースを利用して選択し、その教員と連絡を取り、受け入れの内諾を得る必要があります。その後、所定期間内に入学願書など必要書類を取りそろえて出願することになります。

⇒ 個人業績データベース：http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/e_kamoku.html

●お問い合わせ ⇒ 教務課 教務企画担当 TEL 024-548-8053 FAX 024-548-8224 k-kikaku@adb.fukushima-u.ac.jp

